

東工大附属工高

教育後援会だより

第4号

2003.3.3 発行

無からの出発

会長 松山 悅子

附属工高に在学中は御世話になり、卒業してからもクラブの関係でおじやましていた子どものことから、三年前に突然お話をあり、縁があつて会長に就かせていただきました。

当初はそれこそ無からの出発でしたが、入戸野前校長先生や諸先生方のご指導、執行部の方々のご熱意によりまして、今何とか軌道に乗せることができました。それも会員の皆様のご協力や暖かいご支援があつたからこそあります。まだまだ不行届きの所もありますが、附属工高のますますの発展のために微力ながら励みたく思います。皆様のご理解を切望して結びといたします。

教育後援会の使命

副会長 塚本 幸弘

教育後援会の使命は附属工高の教育活動がより滑らかに行えるような手助けをすることだと認識しています。高校生活の充実を生徒と共に積極的に活動する教職員の必要経費の補助費等が不足しているのが現状です。從来はこの不足分をPTA会費にて補填していたわけですが、それができなくなつたのです。そこで教育後援会を設立して皆様からの寄付を募ることとなつたわけです。集められた寄付の全額が学校運営に使われています。この三年間は在校生の保護者からの寄付金にて、何とかまかなえたのでホフとしています。

附属工高の教育活動を、さらに活性化させるためにも、今まで以上に後援会の主旨を皆様に理解して戴けるように、いろいろな場にてPRしながら、より一層の協力をお願いしたいと思います。

ご支援有難うございます

校長 石井 彰三

附属工高の教育をさらに充実させるため、教育後援会からご支援をいただき、篠くお礼申し上げます。また、会の運営にあたりましては、連絡や各種の事務作業など煩雑なお仕事を中心として、会長をはじめ役員の皆様による誠身的なご尽力により進められていると伺っております。ここに紙面をお借りして、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。教育後援会からのご支援は奨学寄付金として東京工業大学に受け入れて、附属工高の經理掛を介して教育の充実にかかる諸経費に使用しております。奨学寄付金は国公立機関では委任経理金として扱われ、その機関が責任をもつて経理を担当することとなつております。公立学校ではPTA会費を教育の充実のための経費に使つていています。しかしながら、本校ではPTA組織は保護者と教員が交流を図り、かつ教育について議論する場であることから、その運営のためのPTA会費を教育にかかる経費には使つておりません。このため生徒諸君の課外活動・生徒会活動に必要な消耗品費、体育祭・文化祭を開催するため、あるいは研究発表会やコンテストのための補助経費など、共通性の高いものでありながら国立学校校費では支出來ない費用について、委任経理金から支出させていただいております。教育後援会のご支援により実現されている、本校における質の高い教育活動を一人でも多くの方にご覧いただき、ご理解を深めて下さると有難く存じます。

生徒から多くを学び 感謝し活用

前校長　入戸野　修

総務　青木輝壽

平成七年四月から六年間、校長として生徒と接した時期は私の人生でも最も輝いていた時である。始業式や終業式で科学おもちゃを作り、それを用いた話題提供に生徒から拍手を貰つたのが特に印象に残っている。常に拍手されるわけではなく、生徒は適度に評価術心得ていると感心した。今は福島大学教育学部で新理工系学部の創設に携っている。難しい仕事ではあるが、附属での貴重な体験が大きな支えとなっている。同時に先生になりたいと思っている学生を対象に楽しみながら講義も担当している。「人を教える立場にある者は常に前向きに新しいことを学ぶこと」は私の信条である。教育の使命は生徒の好奇心を湧き立たせ、興味を持たせ自主的に行動できるように支援することである。教育後援会には今後も様々な教育支援活動を展開して欲しい。私も微力ながら協力を続けたい。

桜の笛もふくらんできました。皆様ご健勝のこととお察しいたします。三年前のこの時期に文部科学省から、ある国立大学附属学校の、学校経費を用いた盲官接待の不祥事が指摘されました。

文部科学省は平成十二年度早々に、PTA経費の使途に関し「PTAは、保護者と教員とで構成する会なので、その会費はPとTの相互の活動のために使用すること」と言う通達を出しました。

従来本校では、校費でまかないきれない部活動費等の課外活動や学校行事等に関する経費の支援をPTAに依存しておりました。また、それらはすべて文部科学省に届けており、何の問題も生じていなかつたので、突然の通達で驚きました。その対策として、本校は従来のPTA経費でまかなうことが不可能になつた費用の支援を、文部科学省の進める教育後援会を設け、そこに頼ることにいたしました。

新しい会の立ち上げ、規約の制定、役員の依頼等煩雜でしたが、卒業生の保護者有志の方々が積極的に応援してくださり、その秋には「附属上高教育後援会」が発足し活動を開始いたしました。会員の皆様からお預かりした奨学寄付金は「委任経理金」として、部活動、合宿、スキー教室、修学旅行等の課外活動や学校行事の費用として使用しております。

平成十四年四月から私も教育後援会の会員になりました。スーパーサイエンスハイスクール研究を足掛かりに、未来に輝く東工大附属上高の教育改革がさらに進んでいくことを、教育後援会は応援いたします。

教育後援会を ご理解して戴くために

この一年間を振り返って

三年機械科 荻野 文

今年度教育後援会のクラス役員をやらせていただき、一年間ありがとうございました。

役員会に参加し、初めて教育後援会活動の内容を知ったような有様でしたが、会長さんははじめ執行部の方々、諸先生方のご尽力で学校の教育活動や環境整備への支援がなされていることを知り、クラス連絡係としての役割を理解いたしました。

他にも保護者対象の木工教室やパソコン教室などの企画、バザーのお手伝いなどがあり、楽しい雰囲気で意見交換や参加をさせていただきました。今後も本校の発展のため、教育後援会の活動や運営が円滑に進められるようお祈り申し上げます。

私もクラス役員に参加することによってこの会を理解することができましたので、ひとりでも多くの保護者の方々にこの会の活動に積極的に参加

していただき、在校生が充実した高校生活が送れるように、恵まれた環境の提供、また学業の励みになるような援助をお願いしたいと思います。

またPTAと共に開催している木工教室、パソコン教室、バザーなどに参加することによって保護者と子どもたちとの絆が強くなることだと思われます。

私自身もクラス役員の活動を通して、我が子の成長を確認しながら、本校の様子もわかり本校の素晴らしいところもわかりました。また委員会では自由な意見が言える雰囲気に本校の大らかさを感じました。そして行事に参加することによって楽しいひと時を過ごすことができました。

卒業にあたって本校や教育後援会がさらに発展することを願っています。先生方、役員の方々本当にお世話になりました。

三年工業化学科 進 ふみ子

この教育後援会の主旨をご存知でない保護者の方々は、残念ながらまだ多いように思われます。現三年生が入学当初はPTA会費の一部が、教育活動費として支援されていました。今までと同じような教育環境を維持するためには、先生方や退職された先生方、卒業生の保護者の方々の多大なご尽力によって教育後援会が発足したいきさつがあります。なかなか理解されないのは一般的な寄付金とは全く違うのですが、「寄付金」という言葉が誤解を招いていると思われます。また本校にかかる機会が非常に少ないとことや、我が子からの情報や配布物がともすれば、届かないことにも原因があるのかもしれません。

三年電子科 井久保 千代

仕事を持っている私に「活動は土曜日の午後がほとんどです」「都合が悪いときはいつでも言つて下さい。お手伝いします」とおっしゃってくださいる心強いお母様の言葉もあり、後援会のクラス役員をお引き受けすることにしました。学校での事をあまり話さず、連絡の手紙も忘れるのか(?)時々省略してしまう、やや寡黙(?)な息子でしたので、私自身の肌でもつと学校を知りたいという思いもありました。この活動は本当にその良い機会になつたと思います。この学校で学ぶ生徒達は多くの方々から様々な形で支えられていることを改めて感じた次第です。息子もこの三月には卒業です。この学校で学んだことに感謝の気持ちと誇りを忘れないで欲しいと思っています。

ありがとうございます。

一年間を通じて特に楽しかったのはバザーです。自分でも結構買つてしましました。

満開の桜に迎えられた入学式、新しい学び舎に通い始め、ワクワク、ド

キドキだった息子も、この春卒業です。年月の経つのは本当に速いもので、あつという間の二年間でした。「この学校に来て良かった。」という言葉を

聞くたびに、私自身もとても嬉しく、良き師、良き友に恵まれ、人生の大

切な時期に素晴らしい高校生活が送れたことに感謝しています。今回、教

育後援会のクラス役員をさせていただきましたが、本当に不慣れな上、大変微力で皆様にはご迷惑をおかけ致しましたことをお詫びします。教育後援会は、会長をはじめ、諸先生方や役員の皆様のご尽力のお陰で、回を追うごとに発展し、運営している方々の、学校や子どもたちに対する愛情の深さから成り立っているものと思います。在校生の親としても、本当に頭の下がる思いです。これからも保護者の皆様にも十分ご理解をいただき、共に学校や子どもたちの支えになるべくみんなで支えあつていきたいと思います。どうもありがとうございました。

一年電気科 田島友子

高校では義務教育と違い、学校が遠くて学校の様子を知ることが難しいので、クラス役員になれば息子が通っている学校のことを知ることができるのでないかと思いクラス役員になりました。

会長をはじめ執行部の方々が学校のためによくやっていらっしゃるなど実感し、また皆様のお陰で学校や息子たちは守られているものだと感じ、

一年機械科 小林晶子

二年前、入学式の教育後援会の説明の中で、寄付金という言葉を伺い、えっ!! 国立高校で寄付金とはびっくり、その後で内容についての説明を伺い、あわてて後日郵便局に振り込みに行つた次第でした。どうして寄付金なの、都立高校のPTA会費と同じなのと素朴な疑問でした。二年生になり、クラス役員をお受けし、子どもたちが学校生活を充実して過ごす為に不可欠なものである事をさらに理解いたしました。常日頃、学校生活が子どもたちにとって、自らを發揮し、楽しく学習できる場であつて欲しいと願っております。その為に必要な物はできるだけ揃えてあげる事ができます。子どもたちを陰でどれだけしっかりサポートしてあげる為の寄付金の内容を、保護者の皆様はどれ位理解しているのかしらと考えさせられたこの一年でした。元教員や卒業生の方々も会員であるこの会が、学習の場を設け、会員相互の交流や工高の発展のために日々協力されている姿を見せていただくにつれ、微力ながら私もお役に立てればと思いつつ、あつという間の一年間が過ぎようとしています。都心には余り出かける機会のない私ですが、バザー・木工教室等と忙しくも楽しく過ぎたこの一年です。

二年電気科 横山 真智子

昨年四月、教育後援会は何をしているのかわからないまま、クラス役員を引き受けてしまいました。

私自身フルタイムで仕事をしていたり、高校二年生の他校に通うもう一人の息子がいるため、学校行事と重なつたりして、すべての教育後援会の行事に参加できませんでした。

行事の中で、文化祭のバザーに参加し、何をお手伝いして良いのかわからぬまま、執行部の皆様のテキバキした行動に感心しながら無事終ることができました。ありがとうございました。

二年建築科 長田 令子

後援会のクラス役員になりました、後援会のことがわかつてきました。後援会の大切さ、後援会が行っているバザー、パソコン教室、木工教室のことなども、良くわかりました。昨年木工教室に参加したときは、自分の作品ができて、作っている間に参加者の方々と楽しくお話しできましたので、また、参加したいと思って帰りました。これからも、後援会・PTA共催として、いろいろな教室が開かれるといいなと思います。

後援会の仕事をして、工高に行く機会が増え、工高のことも良くわかり、他の父兄の方ともお話をすることができる、本当に良かったと思います。一年間ありがとうございました。

二年工業化学科 井原 多津子

息子が入学して迷いもので、この春には三年生になります。私はクラス役員をさせていたたいて、工高の様子が見えたり、他のお母様方とも知りあって楽しく過ごさせていただけております。十二月の木工教室に参加させていただきまして印象深かつたのですから、感謝を述べたいと思います。

木工教室当日までに先生や執行部の方々によつて下準備がなされていました。糸のことを使って作品の形がくりぬかれている訳です。そこで各自、作品作りに取りかかるのですが、道具、鉛筆の用意、お茶の支度などが揃つていて、お喋りしながら楽しく作品作りに取り組めました。この教室には主人も参加しています。父親の参加が非常に少ないので、皆様も奮つて参加して見ては如何でしょうか。ついでに子どものH.R.教室を見つめてみて、子どもとの思い出を作ることをお奨めいたします。



木工教室
東工大附属工高教育実験会主催
講師 岩田一郎
会場 東工大附属工高
日程 1月20日(土)午前9時~午後3時
料金 1人1,000円
内容 木工教室
対象 小学生以上
申込 東工大附属工高事務室
問い合わせ 東工大附属工高事務室
TEL 03-5423-1111
FAX 03-5423-1111

一年A組 工 藤 佳 枝

クラス役員の仕事に就いて、早いものでもう一年が経とうとしている。

最初の予想と違って、この仕事は楽なものであった。それは思うに、執行部の方々が、連絡調整の先生方と共に、全体の役員会に先立ち、いつも十分に各活動の準備をしてくださっているからである。大変にありがたいことである。が同時に、在校生の保護者としてこれは申し訳ないと思う。

教育後援会の活動から様々な支援を受けているのは何よりもます在校生であるから、その保護者は、先輩方々から教えをいただきながら、もつと積極的に加わっていくべきではないかと思う。(例えば、クラス役員を兼ねながら、学年毎に一名か二名が執行部に入るなど) そうすることで在校生やその保護者の方々に会の活動が一層良く理解されるのではないだろうか。

一年B組 金 尾 ひとみ

あら!! もう一年になってしまったのと言つほど速く過ぎてしまいました。

自分の仕事が忙しくあまり協力、参加できませんでした。申し訳ありません。教育後援会に出席いたしますと、色々な先生方やお母様たちとお話することができます。考え方や意見が聞けてとても勉強になりました。

この会の活動を一年間やって良かったと思っております。新入生の保護者の皆様、今年は立候補してみるととても良いですよ。

一年C組 大 江 直 美

昨年の春、入学の日に教育後援会について十分な理解もせずに、クラス役員をお引き受けいたしました。

役員会を重ねるたびに、この会が生徒の教育環境を整えるためにはとても大切な会であること、そして卒業生の保護者の方々や元教員の皆様が、熱い思いでご尽力くださっていることを知りました。

後援会の活動としてパソコン教室、木工教室、また第3回祭のバザーなど、楽しい行事が色々と行われました。

クラス役員は、「どうして教育後援会が必要なのか」を多くの保護者の皆様にご理解いただけた役であるように思いますが、十分にその役目が果たせなかつた事を反省しております。

来年度の新入生保護者の皆様には教育後援会についてより一層のご理解、ご賛同をいただけますよう心から願つてやみません。

後援会にかかわった一人として、これからも陰ながら応援したいと思います。

パソコン教室に参加して

参加者感想文

★ 家で子どもに教えてもらって覚えようと努力するけれども、同じ事を何度も聞いたりするから、覚えの悪さに嫌悪な日で見られたり、お互いに

喧嘩になつたりするから、ついついパソコンから遠ざかっていましたが、パソコン教室に参加できて本当に良かったと思います。教えて下さる先生の暖かい雰囲気の中で学習できて大変嬉しく思いました。(E・T)

★先日、ノートパソコンを購入しましたが、毎日夜更かしをしてしまいます。今日、先生に教えていただいて、不思議に思っていた事が、スラングと理解する事ができて、なぜかとても嬉しい気持ちです。毎日パソコンに触れる事が大事だなあと痛感し、少しすつわからぬ事が、理解できれば良いなあと思いました。(A・S)

★メールを覚えるためにパソコンを使い始めました。説明書を見てもわからなかつた事が、今日の指導でわかり、また、説明を聞いて沢山新しい品目を知りました。次回も楽しみにしています。(N・S)



★パソコンの扱いは子どもまかせにしていましたが、これからは文章、メールもワープロや携帯でなく、パソコンを使ってやっていこうと思います。(M・M)

★アナログ人間なので、少しづつパソコンを覚えて、デジタル人間になりたいです。今日はどうもありがとうございました。(S)

★子どもたちは学校でどんどんパソコンの使い方を勉強して自由自在に使いこなしていますが、親の方はさっぱりわからず、世の中から取り残されていくような気がしていました。今回教えて頂いて少しはパソコンのことを理解できたよう気がします。家に帰ったら今日習った事を復習してみようと思います。(J・M)

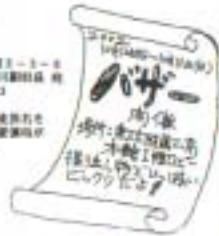
復習してみようと思います。(J・M)

平成十四年度

東工大附属高教後援会
バザー出展品

平成十四年度の教育後援会主催のバザーは、文化祭実施期間の平成十四年十月十二日(土)、十三日(日)の両日に開催されました。実施に際し、保護者や教職員など多数の方々から数多くの出展品をお寄せいただきました。その中には、手作りのボシエット、手提げ袋なども數多く見られました。

セフト物一二三品目六九九点、單品物およそ一二〇〇品目一五四二点、合計二二四一点です。売れ残った品物數十点は保管し、十五年度の販売品目に加えることにしました。出展にご協力いただきました多数の方々に改めて厚く御礼申し上げます。



会計報告



- キッズ用商品
 - バス・トイレ用品
 - 装身具
 - 本類
 - キヤラクター装飾品
 - 衣類
 - 靴物
 - 食器類
 - タオル・シーツ類
 - 刺しゅう手芸品・ボシ
 - エフト・手提げ袋
 - 化粧品
 - 日用雑貨
 - 鉢物
 - おもちゃ
 - ゲーム機・ビデオ
 - 事務用品
 - 民芸品
 - 観賞魚用品
 - 以上

石井校長先生をはじめとして原稿をご依頼した皆様方のご理解とご協力をいただきまして、迅速にかつ優美に発行できましたこと心より感謝いたします。

なお、入戸野前校長先生からもご寄稿いたきました。誠にありがたいことです。ぜひご一読をお願いしておきます。幸いなるかな！（Y・M）

編集後記

東工大附属工業高等専修学校
武藏野市吉祥寺本町2-134-10
☎〇四二三一六八四九

- 9 -

